

東日本大震災復興支援 とどけよう スポーツの力を東北へ！

第30回全国高等学校弓道選抜大会

1. 主催 財団法人 全日本弓道連盟 ・ 財団法人 全国高等学校体育連盟
2. 主管 岐阜県弓道連盟 ・ 岐阜県高等学校体育連盟弓道専門部
3. 後援 文部科学省 ・ 岐阜県 ・ 岐阜県教育委員会 ・ 財団法人 岐阜県体育協会
(申請予定) 岐阜市 ・ 岐阜市教育委員会 ・ 岐阜市体育協会 ・ 財団法人 日本武道館
4. 期 日 平成24年3月23日(金)・24日(土)・25日(日)
5. 会 場 岐阜メモリアルセンター「で愛ドーム」
〒502-0817 岐阜県岐阜市長良福光大野 2675-28 TEL: 058-233-8822
(最寄駅) JR「岐阜駅」または「名鉄岐阜駅」から岐阜バスで約20分
6. 競技種目 近的競技(坐射・的中制・直径36cm霞的)
7. 競技種類 団体競技・個人競技
8. 競技種別 男子の部・女子の部(団体・個人共)
9. 競技規定 (財)全日本弓道連盟「弓道競技規則」・(財)全国高等学校体育連盟「弓道競技規則」ならびに大会要項による。

10. 大会日程

期 日	時 間	内 容	会 場
3月23日(金)	10:00	審判会議	G.M.C.内 第1会議室 で愛ドーム(特設弓道場)
	11:00	監督会議	
	13:00	開 会 式	で愛ドーム(特設弓道場)
	13:30	矢 渡	
14:00	女子・男子個人予選		
3月24日(土)	9:00	女子団体予選	で愛ドーム(特設弓道場)
	11:15	男子団体予選	
	13:30	女子・男子個人準決勝	
	14:30	女子・男子個人決勝	
	個人表彰式		
3月25日(日)	9:00	女子・男子団体決勝トーナメント	
	14:30	閉 会 式	

11. 参加資格

- (1) 各都道府県弓道連盟(地連)・各都道府県高等学校体育連盟に登録し、地連から選抜されたチームおよび選手。(高等専門学校等を含む)
- (2) 平成23年度在籍学年が第1学年・第2学年であること。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) 転校生で、転校後6ヶ月未満の者は、出場できない。ただし、一家転住等の理由によりやむを得ない場合は所属する地連会長の承認を得ればこの限りではない。
- (4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

12. 参加制限

- (1) 各都府県は、両種別とも団体競技は1チーム、個人競技は2名とする。
- (2) 北海道は、南地区（中央・西部・南部各地区）と北地区（中部・東部・北部各地区）に分け、両種別とも団体競技は1チーム、個人競技は2名とする。
- (3) 開催地は、(1)のほか両種別とも団体競技は1チーム、個人競技は2名とする。
- (4) 前年度の優勝校および技能優秀校は、別枠で団体競技に出場ができる。
但し、第29回大会は中止の為、本年度の該当校はいない。
- (5) 第30回記念枠として、地域連合会(9ブロック)から両種別とも団体競技は1チーム出場ができる。

13. 競技方法

- (1) 団体競技
 - ①予選 1チーム12射(各自4射1回)にて、的中数の上位から順次16チームを決勝進出とする。
 - ②決勝 1チーム12射(各自4射1回)のトーナメント法で行う。
 - ③同中競射 決勝進出決定および決勝トーナメントにおいて同中の場合は、1団体3射(各自1射)にて競射を行う。
- (2) 個人競技
 - ①予選 各自4射1回を行い、男女とも3中以上の的中者を準決勝進出とする。
 - ②準決勝 各自4射1回を行い、男女とも3中以上の的中者を決勝進出とする。
 - ③決勝 射詰競射にて順位を決定する。射詰競射の5射目以降は、24cm星的を使用する。
的中を逸した同位者は、優勝決定以外は遠近競射(36cm霞的)で順位を決定する。

14. 競技における注意事項

- (1) 団体競技
 - ①選手登録 選手3名・補欠1名・監督1名とし、競技への出場は、参加申込書の登録順とする。
立番(立順)の移動は認めない。
 - ②射場区分 予選は3人立×4射場、決勝トーナメントは3人立×2射場で行う。
 - ③制限時間 1立7分以内とする。
 - ア) 行射時間は、進行委員の「始め」の合図で、計時委員が計時を開始する。
 - イ) 30秒前に予鈴(1音)を、制限時間超過を確認して本鈴(2音)を鳴らす。
 - ウ) 弦切れ、その他の事故が生じてても時間の延長はしない。
 - エ) 同中競射については、制限時間を設けない。
 - ④その他 選手は四つ矢のほか替矢(予備矢)2本を準備すること。
決勝トーナメントにおける同中競射の1本目は、替矢(予備矢)を使用する。
- (2) 個人競技
 - ①選手登録 選手1名・監督1名とする。選手の変更は認めない。
 - ②射場区分 予選、準決勝、決勝とも3人立×4射場で行う。
 - ③制限時間 特に設けないが、殊更の間伸びしないように各自が注意すること。
- (3) その他
 - ①競技の服装は、弓道衣(白筒袖・袴・白足袋)とする。
 - ②選手・監督の変更および交代については、「大会出場の手引き」に記載する。
 - ③予選の立番は、申込締切後、実行委員会が抽選により決定する。

15. 表彰

- (1) 団体競技(両種別共通)
 - ①上位8チームを表彰する。(優勝1チーム・2位1チーム・3位2チーム・5位4チーム)
 - ②優勝チームには、優勝杯を贈る。(次回大会で返還)
 - ③技能優秀チームを表彰する。
- (2) 個人競技(両種別共通)
 - ①上位8名を表彰する。
 - ②技能優秀者を表彰する。

16. 参加申込

(1) 申込方法

①データ (E-mail) による申込みの流れ

- ・全日本弓道連盟 → 都道府県弓道連盟 → 参加校 (必要事項入力) →
→ 都道府県弓道連盟 (参加資格確認) → 全日本弓道連盟 (データ受付完了)
- ・所定の申込用紙データに必要事項を入力の上、所属する都道府県弓道連盟事務局にデータを送信すること。都道府県弓道連盟事務局は、そのデータを控えとし、取り纏めたデータを下記宛に送信すること。

②紙 (郵送) による申込みの流れ

- ・出場校 (必要事項入力後 1 枚印刷し校長印押印) → 全日本弓道連盟 (紙受付完了)
- ・所定の申込用紙データに必要事項を入力・出力の上、所属する学校長の認証を受け、下記申込先へ申し込むこと

③注意事項

- ・都道府県弓道連盟を経由し、E-mail 送付を行うことで、都道府県弓道連盟会長の認証とし、会長印の押印は省略する。
- ・北海道および東京都は、地区弓道連盟経由ではなく、北海道弓道連盟・東京都弓道連盟経由とする。
- ・①データ (E-mail) 申込み、②紙 (郵送) 申込みを確認後、申込み完了とする。

(2) 申込先 〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内 419 号

(財) 全日本弓道連盟 全国高等学校弓道選抜大会係 宛

TEL : 03-3481-2387 FAX : 03-3481-2398

E-mail : kanri3@kyudo.jp

(3) 申込期限 平成 24 年 2 月 9 日 (木) 必着

17. 宿 泊 後日、業者より都道府県高等学校弓道専門部宛に連絡する。

18. 注意事項

- (1) 競技中の疾病・傷害などへの応急処置は、主催者側で行うがその責任は負わない。
参加者は健康保険証を持参すること。
- (2) 引率者は、学校長の認める当該校の教職員とする。
- (3) 監督は、学校長の認める指導者であること。監督が外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険 (スポーツ安全保険等) に加入していることを条件とする。
- (4) 開会式・閉会式の服装は、弓道衣 (白筒袖・袴・白足袋) もしくは制服とする。
- (5) 公式練習の日時・会場・受付方法などについては、「大会出場の手引き」に記載する。
- (6) 参加者を対象に主催者で傷害保険に一括加入する。
- (7) 参加者は健康保険証を持参のこと。
- (8) 参加者はスポーツ安全保険に加入することが望ましい。

19. 参加申込書に記載される個人情報の利用目的について

参加申込書の提出により、以後の関係資料について下記取り扱いの旨、承諾を得たものとする。

ただし、下記(2)の本連盟機関誌・ホームページへの掲載に関しては、本人より不同意の申し出があった場合は、公開を停止する。

- (1)大会プログラムならびに事務連絡文書への記載。(チーム名、学校名、氏名、学年、段位、写真)
- (2)大会結果報告として、関係団体宛文書および本連盟機関誌・ホームページへの掲載。(チーム名、学校名、氏名、学年、段位)
- (3)報道機関、写真業者等の写真撮影とその掲載等については、主催者は関知しない。関係各法令を遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。